

案件概要書

2012 年 3 月 28 日

国際協力機構東・中央アジア部中央アジア・コーカサス課

1. 案件名（国名）

国名：タジキスタン共和国

案件名：母子保健分野機材・施設改善計画

(Improvement of Medical Equipment and Facilities for Maternal and Child Health Care)

2. 事業の背景と必要性

(1) 当該国における保健セクターの開発実績（現状）と課題

タジキスタン共和国（以下、タジキスタン国）は、近隣中央アジア諸国と比較して、妊産婦死亡率が、64／10万出生とキルギスに次いで2番目に高く、5歳未満児死亡率は61／1000出生、乳児死亡率は52／1000出生であり、いずれも同地域で最も高い数値を示している。また、医療機材は1960－70年代の旧ソ連時代に整備されたものがほとんどであり、機材数が不足していることに加え、既存の機材の老朽化も著しい。また、病院内の給排水などの施設に大きな課題を抱えており、乳児死亡率及び妊産婦死亡率の低下に向けて、産科病院や各医療施設における必要最低限の医療機材や給排水施設の整備は重要な課題となっている。

(2) 当該国における保健セクターの開発政策と本事業の位置づけ及び必要性

タジキスタン国全体の開発戦略として、2006 年に「国家開発戦略 (National Development Strategy of the Republic of Tajikistan for the period to 2015) (以下、NDS)」が制定されて、①保健医療システム改革の促進（民間セクター発展、保健分野への投資増加も含む）、②母子保健の改善、③HIV 感染者数及びその他感染症疾患の削減、④医療サービスのアクセスや質、効率の改善を優先課題として掲げている。

2010 年には、NDS を土台にした保健医療分野の包括的な戦略として、「国家保健戦略 (National Health Strategy, Republic of Tajikistan, 2010-2020)」(以下、NHS) が策定され、国民の健康を増進し、健康な生活が送れる環境作りをすることを目指し、①保健システム改革（保健医療に係るガバナンスの強化）、②保健医療サービスのアクセスや質、効率の改善、③医療財源の確保を目指している。また、この中で妊産婦の産前から分娩に係るケア、さらに新生児ケアや小児疾患予防対策など、一連のサービス提供を広く国民に提供することが重要であるとしている。

(3) 保健セクターに対する我が国及び JICA の援助方針と実績

我が国の「対タジキスタン国別援助計画」(平成 21 年 4 月)の中で、保健医療を含む「基礎的社会サービスの整備」の重要性が示されている。また、「対タジキスタン事業展開計画」(2011 年 8 月)において、援助重点分野「基礎的社会サービスの整備」の開発課題として「保健・医療」が挙げられ、本事業は「母子保健プログラム」の一つとして位置づけられる。

我が国はこれまで、一般プロジェクト無償資金協力として、首都ドゥシャンベにおいて、「ディアコフ国立病院医療機材整備計画」(2005 年 2 月：4.8 億円)を実施した。また、医療特別機材供与案件として、①ワクチンやコールドチェーン機材供与を目的とした「感染症対策特別医療機材供与」(2005～2009 年度(フェーズ 1)、2010～2014 年度(フェーズ 2))、②必須医薬品等の供与を目的とした「母と子の健康改善」(2003～2008 年度(フェーズ 1)、2009～2013 年度(フェーズ 2))を実施した。さらに、国別研修「母と子のすこやか支援プロジェクト」(2005～2007 年度(フェーズ 1)、2008～2010 年度(フェーズ 2))ではハトロン州内の 4 郡（ジョミ郡、ルミ郡、シャルトゥーズ郡、ヴァフシ郡）から医師、看護師、助産師等を本邦に招聘し、これまで約 40 名が母子保健分野の研修を受講している。

(4) 他の援助機関の対応

2008 年以降、タジキスタン保健省と開発パートナー間でセクターワイドアプローチ (SWAps: Sector Wide Approaches) が進められ、世界保健機関 (WHO)、国際連合児童基金 (UNICEF)、ドイツ国際協力公社 (GIZ)、世界銀行 (WB) 等が中心となって、タジキスタン保健省とともに援助調整を行っている。

3. 事業概要

(1) 事業の目的

ドゥシャンベ市第三産科病院、ハترون州病院およびハترون州対象郡の医療機関において必要な医療機材と給水・排水施設の整備。

(2) プロジェクトサイト/対象地域名

ドゥシャンベ市、ハترون州 (クルガンチュベ市、ルミ郡、ジョミ郡、バフシ郡、シャルツース郡)

(3) 事業概要

1) 土木工事、調達機器等の内容

【機材】対象病院に必要な医療機材

【施設】対象病院に必要な給水・排水施設

2) コンサルティング・サービス/ソフトコンポーネントの内容

供与した機材の取扱いに関するトレーニングを調査にて検討する。

3) 調達・施工方法：調査にて確認する。

(4) 事業実施体制

タジキスタン国保健省

(5) 環境社会配慮・貧困削減・社会開発

1) 環境社会配慮

① カテゴリ分類 C

② カテゴリ分類の根拠 本事業は「国際協力機構環境社会配慮ガイドライン(2010年4月公布)」上、環境への望ましくない影響は最小限であると判断されるため。

2) 貧困削減促進：調査にて確認する。

(6) 他スキーム、他ドナー等との連携：2012 年からハترون州における医療従事者の能力向上を目的とした技術協力プロジェクト「ハترون州母子保健システム改善計画」を実施予定であり、両案件の相乗効果が見込まれる。

(7) その他特記事項：特になし。

4. 過去の類似案件の評価結果と本事業への教訓

(1) 類似案件の評価結果

類似案件では、先方の強い要望によりCTスキャンを供与機材に含めたところ、後にその機材が故障した際、病院側で修理するための予算の確保が困難であった。

(2) 本事業への教訓

対象病院の維持管理体制や予算状況を十分に調査し、対象病院及び機材の選定にあたっては、維持管理が可能なものに限定することを徹底する。

以 上

〔別添資料〕地図

